

証券コード 6859

エスペック株式会社
2024年度(2025年3月期)
第3四半期決算説明

2025年2月21日
エスペック株式会社

2024年度第3四半期 決算概要

受注高は、国内市場が好調に推移し高水準を維持
国内の生産能力増強の効果もあり、増収増益
通期業績予想に対しても計画通り進捗

前年同期比

予想比(2024年11月修正)

	前年同期比	予想比(2024年11月修正)
■ 受注高	○ すべての事業が増加、特に装置事業(環境試験器)が増加	△ 装置事業がやや下回るがサービス・その他事業は上回る
■ 売上高	○ すべての事業が増加、特に装置事業(環境試験器)が増加	○ すべての事業が予想通り
■ 営業利益	○ 販管費は増加したが主に装置事業の増収により増加	○ 販管費がやや増加したが予想通り
■ 経常利益 親会社株主に帰属する四半期純利益	○ 営業利益の増加による	○ 予想通り

■ 配当は期初予想より修正なし(中間35円、期末45円、年間80円)

損益の状況

(百万円)

	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	前年同期比
受注高	48,190	50,920	+5.7%
売上高	42,189	46,297	+9.7%
売上原価 原価率	27,026 64.1%	29,486 63.7%	+9.1% 0.4pt改善
売上総利益	15,163	16,811	+10.9%
販管費	10,951	11,894	+8.6%
営業利益	4,211	4,917	+16.7%
経常利益	4,447	5,213	+17.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	3,085	3,845	+24.6%

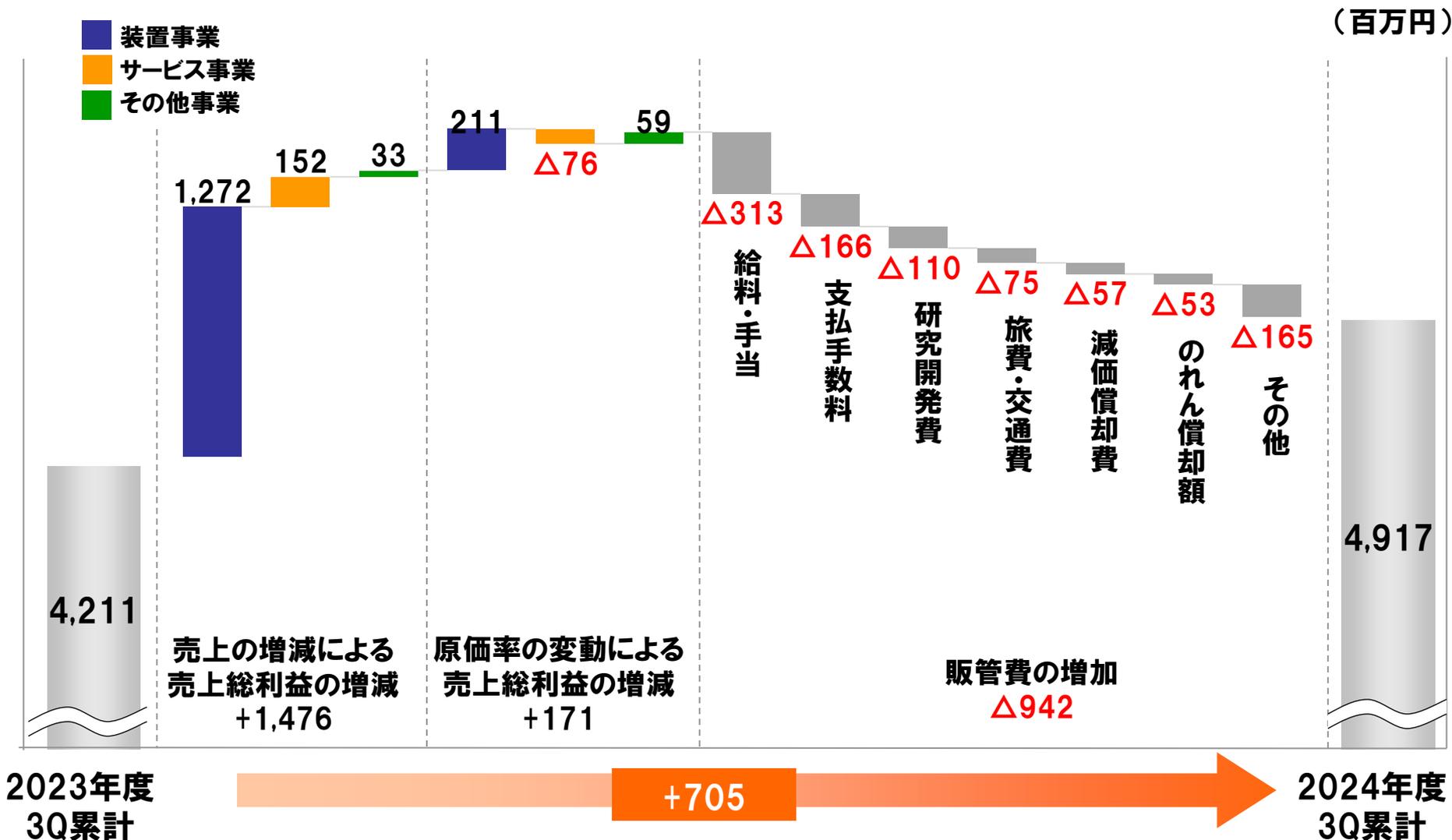
セグメント別の損益の状況

(百万円)

		2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	前年同期比
装置事業	受注高	41,586	43,316	+4.2%
	売上高	36,322	39,923	+9.9%
	営業利益	3,761	4,349	+15.6%
サービス事業	受注高	5,720	6,424	+12.3%
	売上高	5,364	5,750	+7.2%
	営業利益	542	563	+4.0%
その他事業	受注高	1,162	1,554	+33.7%
	売上高	793	929	+17.1%
	営業利益	△89	14	-
連結消去	受注高	△279	△375	-
	売上高	△290	△305	-
	営業利益	△2	△10	-
計	受注高	48,190	50,920	+5.7%
	売上高	42,189	46,297	+9.7%
	営業利益	4,211	4,917	+16.7%

営業利益の増減要因分析

■ 販管費は増加したが、主に装置事業の増収により増益



※合計値は全体の売上総利益率を用いて算出しています。

装置事業セグメント

(百万円)

	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	前年同期比
受注高	41,586	43,316	+4.2%
売上高	36,322	39,923	+9.9%
営業利益	3,761	4,349	+15.6%
利益率 (%)	10.4%	10.9%	

環境試験器

- 国内では、汎用性の高い標準製品は前年同期比で受注高・売上高ともに増加
カスタム製品は自動車関連を中心に好調、受注高・売上高ともに増加
- 海外では、受注高は前年同期並み、売上高は増加。受注高は主に中国、韓国が増加
売上高は北米、東南アジアが増加、中国は前年同期並み、欧州は減少

エナジーデバイス装置

- 受注高は主に国内において大型案件のあった前年同期比で減少、
売上高は国内および北米向けの装置の売上計上により大幅に増加

半導体関連装置

- 受注高はサーバー関連の大型案件の受注により、前年同期比で大幅に増加、
売上高はメモリ関連の投資抑制の影響を受け、大幅に減少

サービス事業セグメント

(百万円)

	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	前年同期比
受注高	5,720	6,424	+12.3%
売上高	5,364	5,750	+7.2%
営業利益	542	563	+4.0%
利益率 (%)	10.1%	9.8%	

アフターサービス・エンジニアリング

- 予防保全サービス・修理サービスともに堅調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加

受託試験・レンタル

- 車載用バッテリーを中心に受託試験が好調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加

その他事業セグメント

(百万円)

	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	前年同期比
受注高	1,162	1,554	+33.7%
売上高	793	929	+17.1%
営業利益 利益率 (%)	△89 △11.3%	14 1.5%	-

環境保全・植物育成装置

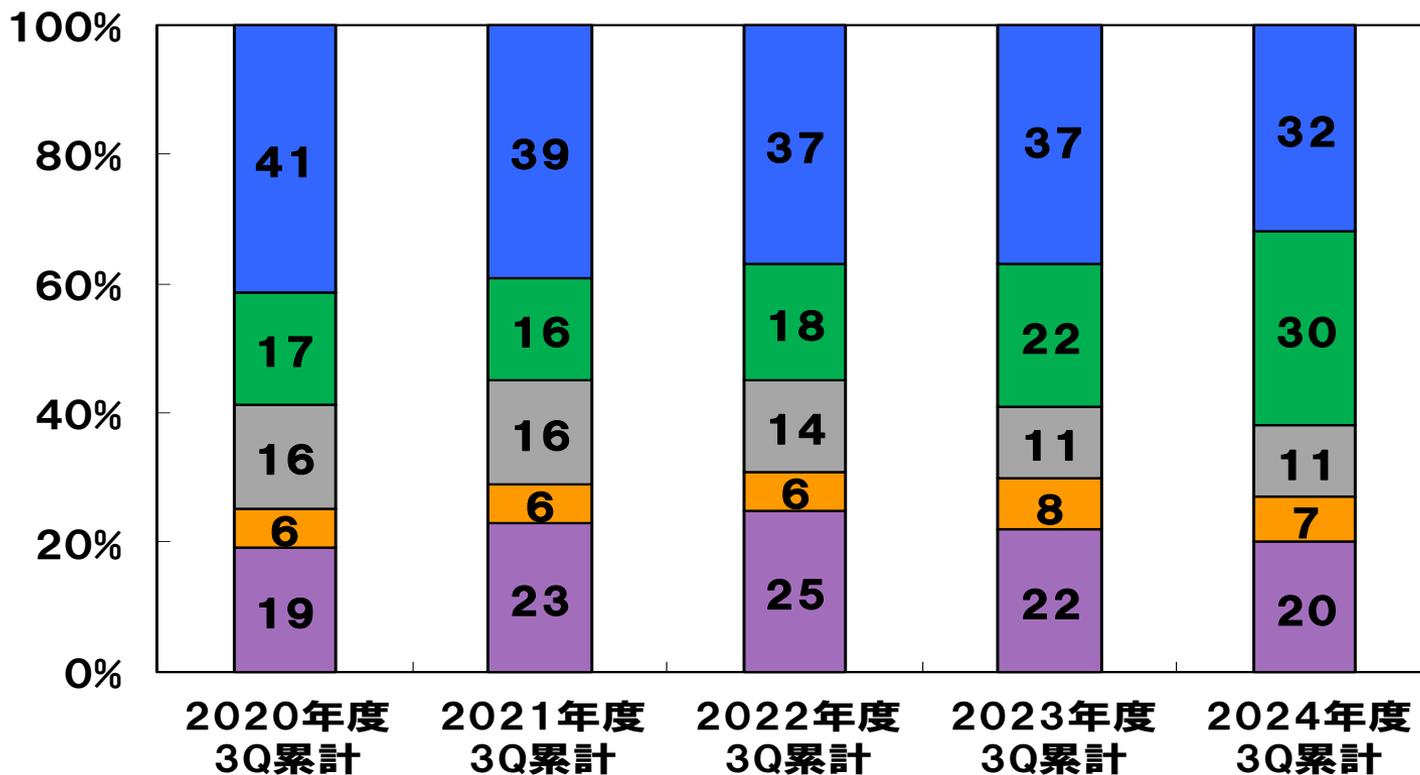
- 水辺づくりや植物研究用装置などが堅調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加

市場別売上構成比

■ EV・バッテリー向けの売上計上が進み、自動車市場の構成比が増加

単体(装置事業)

- 電子部品・電子機器市場
- 自動車市場
- 半導体市場
- 研究機関
- その他市場

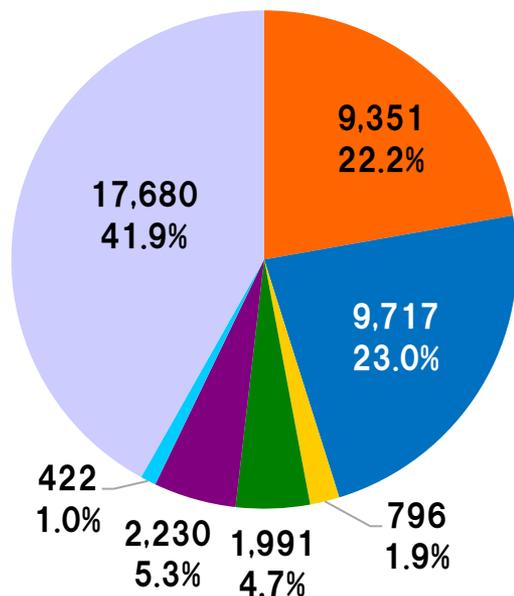


地域別売上構成比

■ 売上高は日本が大幅に増加、海外は主に北米が増加

2023年度3Q累計

海外売上高比率: 58.1%



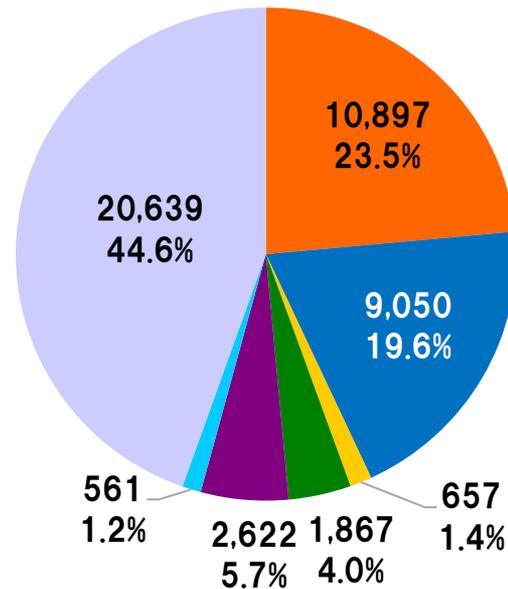
計 42,189百万円

海外売上高: 24,509百万円

2024年度3Q累計

海外売上高比率: 55.4%

- 欧米
- 中国
- 台湾
- 韓国
- 東南アジア・インド
- その他
- 日本



計 46,297百万円

海外売上高: 25,658百万円

2024年度 通期業績予想

■ 3Q累計業績は計画通り進捗しており、2024年11月の修正予想から変更なし

(百万円)

	2023年度	2024年度			
	通期実績	3Q累計実績	業績予想 (11月に受注高・売上総利益・販管費を修正)		
			4Q	通期	前期比
受注高	62,290	50,920	16,080	67,000	+7.6%
売上高	62,126	46,297	18,703	65,000	+4.6%
売上総利益	21,994	16,811	6,414	23,225	+5.6%
利益率 (%)	35.4%	36.3%	34.3%	35.7%	+0.3pt
販管費	15,408	11,894	4,331	16,225	+5.3%
販管费率 (%)	24.8%	25.7%	23.2%	25.0%	+0.2pt
営業利益	6,585	4,917	2,083	7,000	+6.3%
利益率 (%)	10.6%	10.6%	11.1%	10.8%	+0.2pt
経常利益	6,919	5,213	1,987	7,200	+4.0%
利益率 (%)	11.1%	11.3%	10.6%	11.1%	±0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,969	3,845	1,355	5,200	+4.6%
利益率 (%)	8.0%	8.3%	7.2%	8.0%	±0pt
1株当たり当期純利益 (円)	227.61	176.14	62.04	238.18	+4.6%
ROE	10.0%	—	—	9.6%	△0.4pt

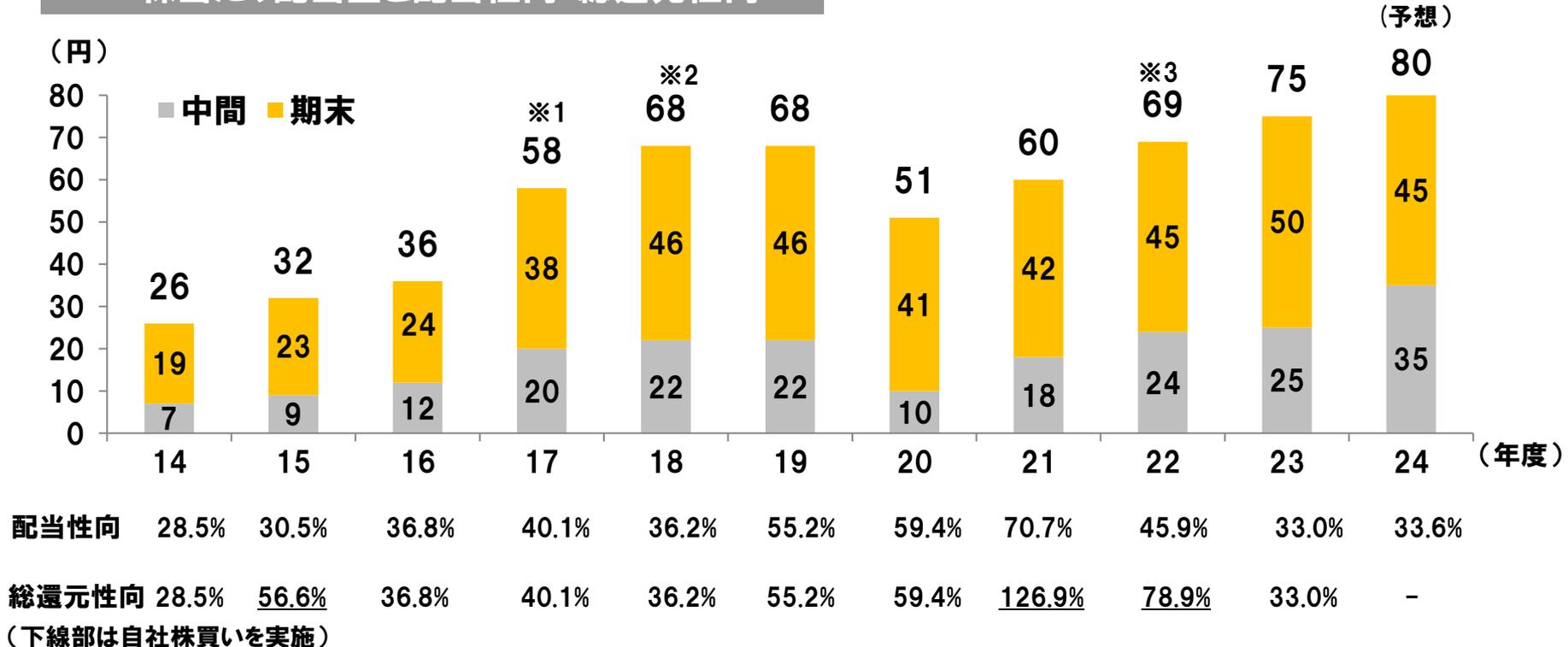
セグメント別の業績予想

		2023年度	2024年度 (百万円)			
		通期実績	3Q累計実績	業績予想 (11月に受注高を修正)		
				4Q	通期	前期比
装置事業	受注高	53,565	43,316	14,384	57,700	+7.7%
	売上高	53,518	39,923	16,077	56,000	+4.6%
	営業利益	5,848	4,349	1,831	6,180	+5.7%
サービス事業	受注高	7,634	6,424	1,576	8,000	+4.8%
	売上高	7,536	5,750	2,150	7,900	+4.8%
	営業利益	681	563	237	800	+17.3%
その他事業	受注高	1,453	1,554	146	1,700	+16.9%
	売上高	1,455	929	571	1,500	+3.0%
	営業利益	51	14	6	20	△61.1%
連結消去	受注高	△363	△375	△25	△400	-
	売上高	△383	△305	△95	△400	-
	営業利益	3	△10	10	0	-
計	受注高	62,290	50,920	16,080	67,000	+7.6%
	売上高	62,126	46,297	18,703	65,000	+4.6%
	営業利益	6,585	4,917	2,083	7,000	+6.3%

2024年度 配当予想

■2024年度の配当は年間80円から変更なし、配当性向33.6%を予想

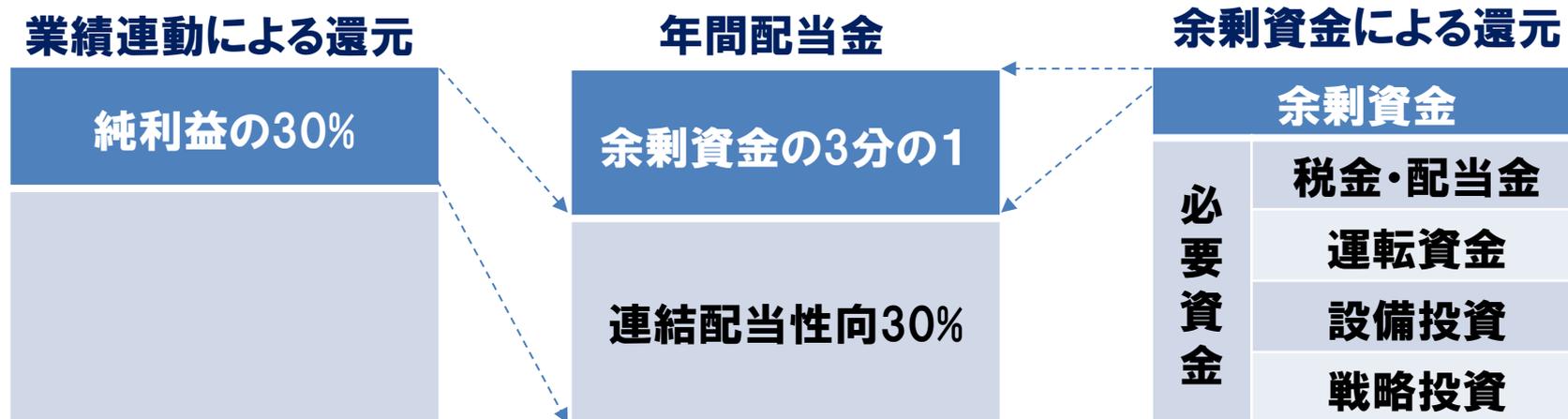
一株当たり配当金と配当性向・総還元性向



※1.2017年度は創業70周年記念配当2円(中間1円、期末1円)を含む
 ※2.2018年度は海外連結会社の決算期が15ヵ月間の変則決算 12ヵ月とした場合の配当性向は39%(参考値)
 ※3.2022年度は創業75周年記念配当4円(中間2円、期末2円)を含む

配当基本方針

継続性と連結配当性向を勘案して決定することを基本とする
配当性向30%に加え、余剰資金の1/3を目途に上乘せする
また、必要な内部留保の水準を考慮しつつ、自己株式取得を機動的に実施する



※安定配当として年20円の配当金を利益水準に関わらず維持するが、2期連続で最終赤字の場合は見直しを行う

2024年度 主な取り組み

装置事業

- ・国内の生産能力増強(要員増加、生産スペース拡大、外注活用)
- ・高付加価値製品のラインアップの拡充

サービス事業

アフターサービス:「スーパーサポートプラン」による予防保全サービスの拡大

受託試験 :「あいち次世代モビリティ・テストラボ」サービス開始

あいちバッテリー安全認証センター開設、豊田試験所機能拡張

エリア戦略

日本:EV・バッテリー/IoT・半導体分野での営業活動強化

北米:グループ連携によるEV・バッテリー分野での営業活動強化、宇宙・通信衛星分野での販売拡大

中国:グループ連携による安定収益の確保

欧州:環境規制に対応した製品ラインアップの拡充

韓国:グローバル大企業への販売拡大、受託試験機関への販売強化

2024年度 ESGの主な取り組み

■E(環境)

- ・第8次環境中期計画(2022～2025年度)の推進
- ・地球温暖化対策:
低GWP冷媒への置き換え、製造など事業活動におけるCO₂排出量削減
- ・生物多様性保全活動:
事業による貢献、「エスペック50年の森」運営による保全活動の推進

■S(社会)

- ・人的資本の最大化:
執行役員・管理職のマネジメント力強化、人事評価制度・教育制度の改革、
コミュニケーション活性化によるエンゲージメントの向上
- ・ダイバーシティの推進:
女性管理職の育成、シニア社員・外国人の活躍推進

■G(ガバナンス)

- ・グループガバナンスの強化:
子会社ガバナンスの強化、内部統制システムの強化

「あいち次世代モビリティ・テストラボ」サービス開始 車載用バッテリーおよびEV・自動化モジュールの試験需要に対応

■ あいちバッテリー安全認証センター

- ・国内最大級の車載用バッテリー専門試験所として
2025年2月開設
- ・最新の試験設備により、車載用バッテリーの大型化
高容量化に対応
- ・国連規則ECE-R100の安全性試験をはじめとする
各種試験規格に対応



あいちバッテリー安全認証センター
(愛知県常滑市)

■ 豊田試験所

- ・当社最大の総合試験所である豊田試験所の
機能を拡張予定(2025年4月サービス開始)
- ・e-Axle・PCU・ECUなど供試品の大型化に対応
- ・EV・自動化モジュールの動作状態での使用環境を
再現し、評価・計測するサービスを新たに強化



豊田試験所 (愛知県豊田市)

低GWP冷媒搭載 低温恒温（恒湿）器 プラチナスJシリーズ ECOタイプを発売

- ・2024年11月、環境試験器のグローバルスタンダードモデル「プラチナスJシリーズ」よりECOタイプを発売
- ・独自の冷凍技術により、現行モデルと比較して消費電力を最大70%低減、低GWP※冷媒「R-449A」搭載により温室効果ガス排出量削減に貢献



低温恒温（恒湿）器プラチナスJシリーズ ECOタイプ

低GWP冷媒搭載 急速温度変化装置を コスモピアハイテックが国内で初めて発売

- ・2024年10月、当社グループのコスモピアハイテックが国内初となる低GWP※冷媒「R-473A」搭載の急速温度変化装置を発売
- ・国際的な試験規格に適合するとともに、温室効果ガス排出量削減に貢献



急速温度変化装置プレミアムエクセレントシリーズ（EC-28PXHH）

※二酸化炭素を基準に、ほかの温室効果ガスの温暖化する能力を表した数字のこと。値が小さいほど環境負荷が少ない

社外からの評価

■ ESG関連の評価

- ESG指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」組み入れ
- CDP 気候変動分野の調査で5年連続「Bスコア」、水セキュリティは「B-スコア」
「サプライヤーエンゲージメント評価」では、2年連続最高評価の
「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定
- 英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタ
「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に2年連続で選定
- 日本経済新聞社「日経サステナブル総合調査 SDGs経営編」3.5つ星
- 日本経済新聞社「日経サステナブル総合調査 スマートワーク経営編」3つ星



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



NIKKEI
Smart Work
★★★ 2025

■ IRサイトの評価

- 「大和インターネット IR表彰」優良賞
- 日興アイ・アール「全上場企業ホームページ充実度ランキング」
最優秀サイト
- 「Gomez IRサイトランキング2024」銅賞（業種別17位）
- 「Gomez ESGサイトランキング」優秀企業



**この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、
当社が計画・予測したものであります。
実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは
異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものでは
ございません。**

【お問い合わせ先】

エスペック株式会社

〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

TEL 06-6358-4744 FAX 06-6358-4795

e-mail ir-div@espec.jp

**サステナビリティ推進部 部長 中川
IR・広報グループ 大川・貝川**

Quality is more than a word

ESPEC